

ひ お ま

Vol.29

10

2007.

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

主な記事

- 特集：日置市の交流事業2
- シリーズ④：男女共同参画社会をめざして6
- 消防ひおき8
- 日置市地域審議会10
- かごしま子育て支援パスポート事業11
- 市内幼・小・中学校運動会12
- まちの話題14
- 市民の広場22





◀オノリラの塔へ向かう一行

▼美山小での歓迎式の様子



'07夏 交流事業

豊久公の墓前で交流を誓いました▶

▼清流でアマゴつかみに挑戦



歴史に学ぶ人のあたたかさ 岐阜県大垣市青少年交流事業

関ヶ原合戦の敵中突破で、島津義弘公を帰還させるべく奮戦し息絶えた島津豊久公の縁で交流が続いている岐阜県大垣市。同市上石津地域には、同地の祖先が建てた墓所が大切に守られています。隔年で相互交流している青少年交流事業で、七月二十八日から五日間、交流団七人が訪問、同市上石津地域でのホームステイや緑のまちならではのさまざまな体験を通して、歴史を通じた交流を深めました。

VOICE

まだいたかった上石津

永吉小六年 有村 朴弘くん

出発の日がやってきました。母は「がんばってきてね」と背中をそっとおしてくれました。

七月三十日は歴史めぐりをしました。ここでぼくの心に残ったのは、島津豊久公の墓参りをしたことです。お墓でぼくは豊久公みたいな立派な人や上石津の方々みたいな優しい人になりたいと、手を合わせて心から思いました。

この五日間を通して初めてのことがたくさんあって、楽しくとてもよい経験ができました。

来年、上石津から来たら、あたたかく受け入れたいです。そして大垣市と日置市の交流をこれからもずっと続けていきたいです。

青少年交流事業

「感じる心」そして「応える心」

薩摩焼の歴史的背景を基に交流が続いている韓国南原（ナモン）市。

平成十年の「薩摩焼400年祭」を機に、南原市との交流をさらに深めようと青少年交流事業を実施し、友好を深めています。

今回は小学生七人、中学生一人、引率者四人を派遣し、南原市から小学生八人、引率者四人を受け入れました。

VOICE

アンニョンハセヨ

韓国のみなさん

鶴丸小五年 塩屋 守くん

日本が一番近い国、「韓国」は、生活の中に違いはありましたが、日本と同じところもたくさんありました。そして、日本と同じように、韓国にもやさしい家族と暮らす、やさしい小学生の子どもが住んでいることもわかりました。

ぼくは、韓国で勉強したことを生かして、もう一度、韓国に行ってみたいと思いました。アンニョンハセヨ韓国のみなさん、ぼくを待っていてください。

マレーシア親善大使派遣事業

体感・心と心の交流



▲国王宮殿を訪問

◀お世話になったドラニ村の皆さんと

VOICE

マレーシア交流に参加して

吹上中年 榎 芽衣さん

私の中でのマレーシアはジャングルがたくさんあってものすごく暑いと思っていました。でも、首都クアラルンプールは高いビルがたくさん建っていて日本と同じくらい発展しているように見えました。

ステイ先では、事前研修でもらったテキスト片手に身振り手振りでもわかってもらおうと必死でした。お別れの日「ことばが通じなくて早く帰りたいのに、村を離れるのが悲しいのは何でかな」と思いながら泣いてしまいました。

この交流で学んだことをこれから生活に生かしていけるようがんばりたいです。

派遣 8/158/5

韓国の南原市に到着した一行は早速、万人義塚（マンニンギヅカ）へ。南原から東市来美山に定住した陶工たちの話が記されている「オノリラの塔」を見学し、日置市と南原市の歴史にふれました。見学が終わり、蚊龍（キョリョン）初等学校へ移動。学校の前から体育館まで、両国の旗を振りながら「コンニチハ」と歓迎してくれる生徒の間を、日置市の子どもはもじもじしながら入場。緊張の中間、歓迎式が終わり、各ホストファミリーの家庭に帰りました。言葉の壁にぶつかりましたが、料理の辛さを抑えてくれたり、積極的に話しかけてくれたり。ホストファミリーの温かい気持ちを感じ、その気持ちに応えようと身振り手振りで必死に伝えました。とうとうお別れのとき、ホストファミ

受入 8/2258/24

蚊龍初等学校の児童が日置市を訪れ、東市来支所や美山小学校で歓迎式が盛大に行われました。

韓国の子どもたちはそれぞれ韓国で受け入れた日置市の子どもの家庭にホームステイ。

自分たちが体験して分かっている不安やもどかしい気持ちを取り除こうと、日置市の子どもたちは、学びたての韓国語と身振り手振りを交えて積極的に話しかけ友情を深めました。

今回の派遣、受入を通じて、子どもたちは韓国を身近に感じ、体験したことを今後に生かしてくれることでしょう。



▲とうとうお別れ、再会を誓いがっちり握手



VOICE チャレンジ

土橋小五年
尾堂 仁美さん



屋久島で一番心に残ったのは、白谷雲水峡ハイイクです。登りや下りはきつかったけど、頂上から見た景色や、山にいた屋久鹿などにとっても感動しました。この研修で一番学んだと思うのは「チャレンジする大切さ」です。何でもまずチャレンジして、つまづいてくじけそうになっても続けることです。これからは何でもチャレンジしていきたいです。

リーダーシップを発揮 チャレンジ屋久島

自然の中での生活や野外活動、異年齢集団による共同生活を通して、自主的に活動を企画・実施できるリーダーの育成と次代を担う心豊かでたくましい青少年の育成を図ることを目的に市青少年リーダー研修事業「チャレンジ屋久島」が実施されました。

第二団の本研修は、あいにくの雨となり、雨天時・荒天時メニューに切り替わりましたが、両団の団員は、きつい体験や自由な体験、知らない友だちと数日間生活を共にする活動を通して、リーダーシップを発揮し、自分がしなければならぬことを考え、行動できるようになり、また一つ大きく成長しました。今後、団員たちがこの研修の成果を家庭や学校生活、または社会や地域で発揮してくれることを期待します。

この研修は、七月二十三～二十六日の第一団、八月十三～十六日の第二団に分けて実施。市内小学五年生から中学三年生までの児童・生徒がそれぞれ二十五人ずつ、計五十人が参加しました。団員は七月六日に行われた事前研修で、これからの計画や心

構えの説明を受け、本研修の野外炊飯活動や大川（おおこ）の滝見学、白谷雲水峡ハイイクに臨みました。

関ヶ原戦跡踏破隊

島津勢の戦跡をたどり 郷土の先人の偉業を学ぶ

関ヶ原の戦いで島津義弘軍が敵中突破した苦難をしのび、その戦跡等をたどる関ヶ原戦跡踏破隊（小学生七人、中学生五人、高校生二人、指導者五人）が、八月一日～五日の四泊五日の日程で、岐阜県や大阪府などの史跡を巡りました。

同隊は一九六〇（昭和三十五年）から続いており四十八回目。赤い陣羽織姿の一行は一日早朝に鹿児島を出発。昼ごろに岐阜県関ヶ原町に着き、関ヶ原の戦

いなどの概要説明を受けたり、同県養老町や海津市をめぐる宝曆治水で犠牲となった薩摩義士について学びました。岐阜県関ヶ原町、滋賀県多賀町とは兄弟・姉妹都市盟約を締結している日置市。今年台風の影響で七十キロ踏破はできませんでしたが、踏破隊が戦跡を巡る道中の行く先々での温かいもてなしや地元小中学生との交流は、子どもたちにとって大きな励みになりました。

VOICE

関ヶ原戦跡踏破隊に 参加して



伊集院北中二年
山田 駿平くん

今年もぼくは踏破隊に隊長として参加しました。隊長の仕事は、たくさんあり、行く所々でのあいさつや、みんなをまとめたりとすごく大変でした。今年台風の影響で七十キロ踏破をすることができませんでした。しかし、去年や一昨年とは一味違う踏破隊となり、すごく楽しかったです。来年は、部活や勉強中心の夏休みになると思うけど、またチャンスがあれば踏破隊に参加しようと思います。関係者のみなさん、ありがとうございます。

交流の発展を誓う

八月二十五日に、これまで旧日吉町が姉妹都市盟約を締結していた南大隅町（旧根占町）と日置市の姉妹都市交歓会が南大隅町で行われました。

この交歓会は、一五九五年に豊臣秀吉の領主改易の命で大隅称寝（ねじめ）院（旧根占町）から称寝十七代重張が吉利へ移封されたことがきっかけとなり、昭和四十三年から旧日吉町・旧根占町間で続けられてきたもの。今回の交歓会は日置市となつてから初めてで、旧町から通算

すると二十六回目。会には、両市町から約百二十人が参加し、歓迎セレモニー、姉妹都市盟約継承締結調印式が行われ、これまでの交流をさらに発展させ、新たな交流を深めていきたいと確認しあいました。調印式後に行われた交流会では、日吉地域小学生十人が鹿児島県根占自転車競技場で、南大隅高校の自転車部監督の指導のもと競技用自転車の乗車体験を行いました。

南大隅町 姉妹都市交歓会



関ヶ原町 日置市 スポーツ少年団親善交流



スポ少交流28年 関ヶ原と友好深める

八月三日から五日までの三日間、岐阜県関ヶ原町のスポーツ少年団派遣団の皆さんが日置市を訪れました。

これは、昭和三十八年に伊集院町が兄弟都市盟約を結んだ関ヶ原町と昭和五十四年から始まったスポーツ少年団の相互交流で、隔年ごとに両町の団員が行き来します。

今回訪れたのは、今須スポーツ少年団（野球、剣道、バレー）の団員十六人と引率者五人の計二十一人。初日は、チェスト小

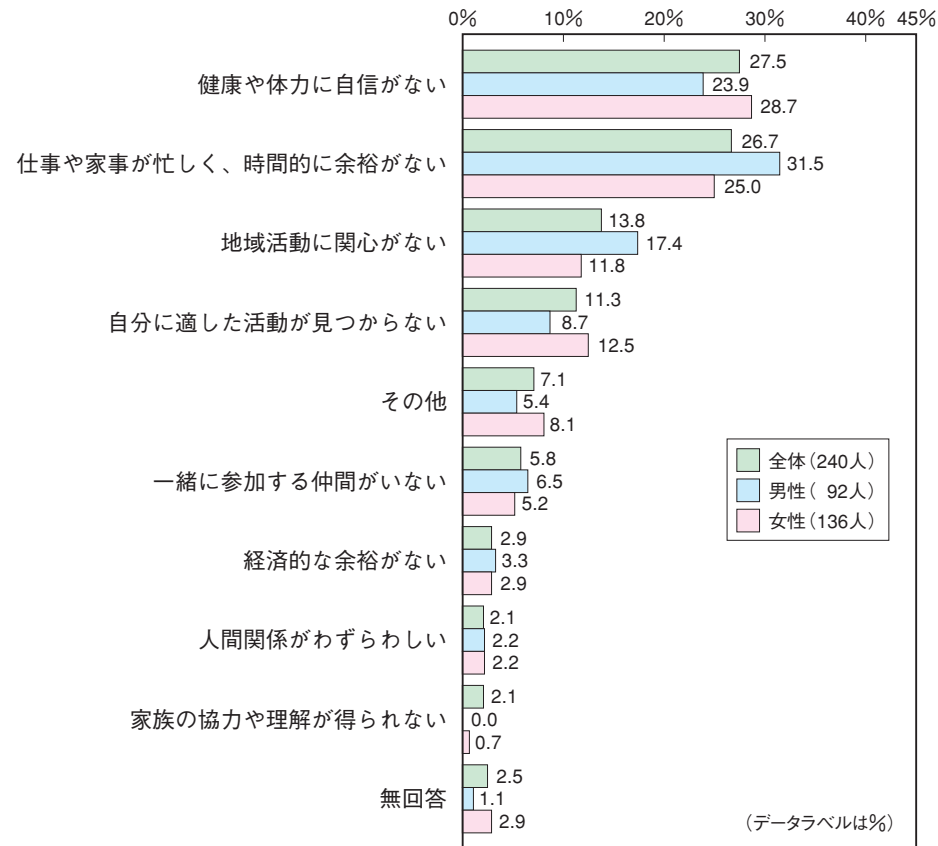
鶴下ドームで歓迎式典が行われた後、昨年、関ヶ原町でお世話になった伊集院北サッカースポーツ少年団の団員とともに、江口浜海浜公園海水浴場で砂像製作などの親善交流を行いました。また、二日目は、来年関ヶ原町を訪問するバドミントンスポーツ少年団の皆さんが交流しました。

団活動を通して友好を深めた団員らは、お互いのさらなる活躍を誓い、楽しい思い出を胸に日置市を後にしました。

地域活動に参加したことがない理由

《非該当：735件除く》
《性別件数：無回答12件除く》
《全体割合昇順》

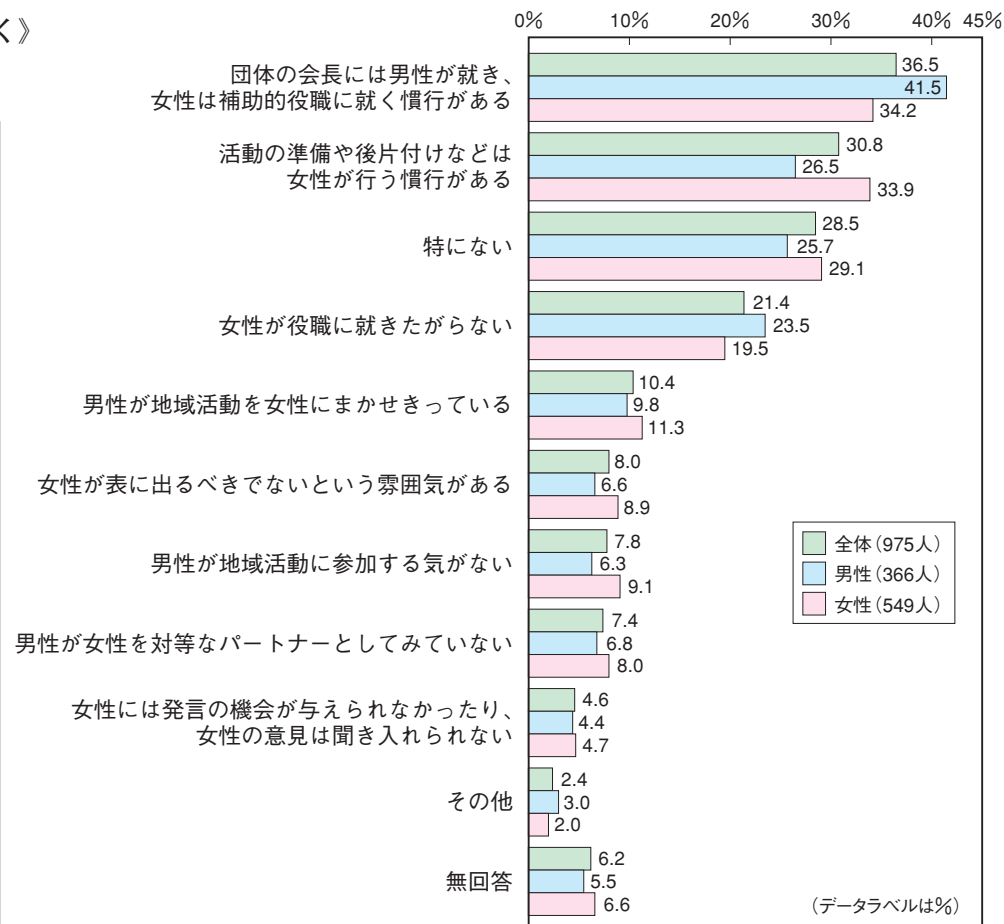
◆全体では「健康や体力に自信がない」が27.5%と最も高くなっています。
◆男女別で見ると、男性は「仕事や家事が忙しく、時間的に余裕がない」が31.5%、女性は「健康や体力に自信がない」が28.7%とそれぞれ最も高い割合となっています。



地域の活動で、男女の役割分担などについてあなたが思うことは何ですか

《性別件数：無回答60件除く》
《全体割合昇順》

◆全体、男女とも、「団体の会長には男性が就き、女性は補助的役割に就く慣行がある」が最も高い割合となっています。また、「活動の準備や後片付けなどは女性が行う慣行がある」も男女とも割合が高くなっています。



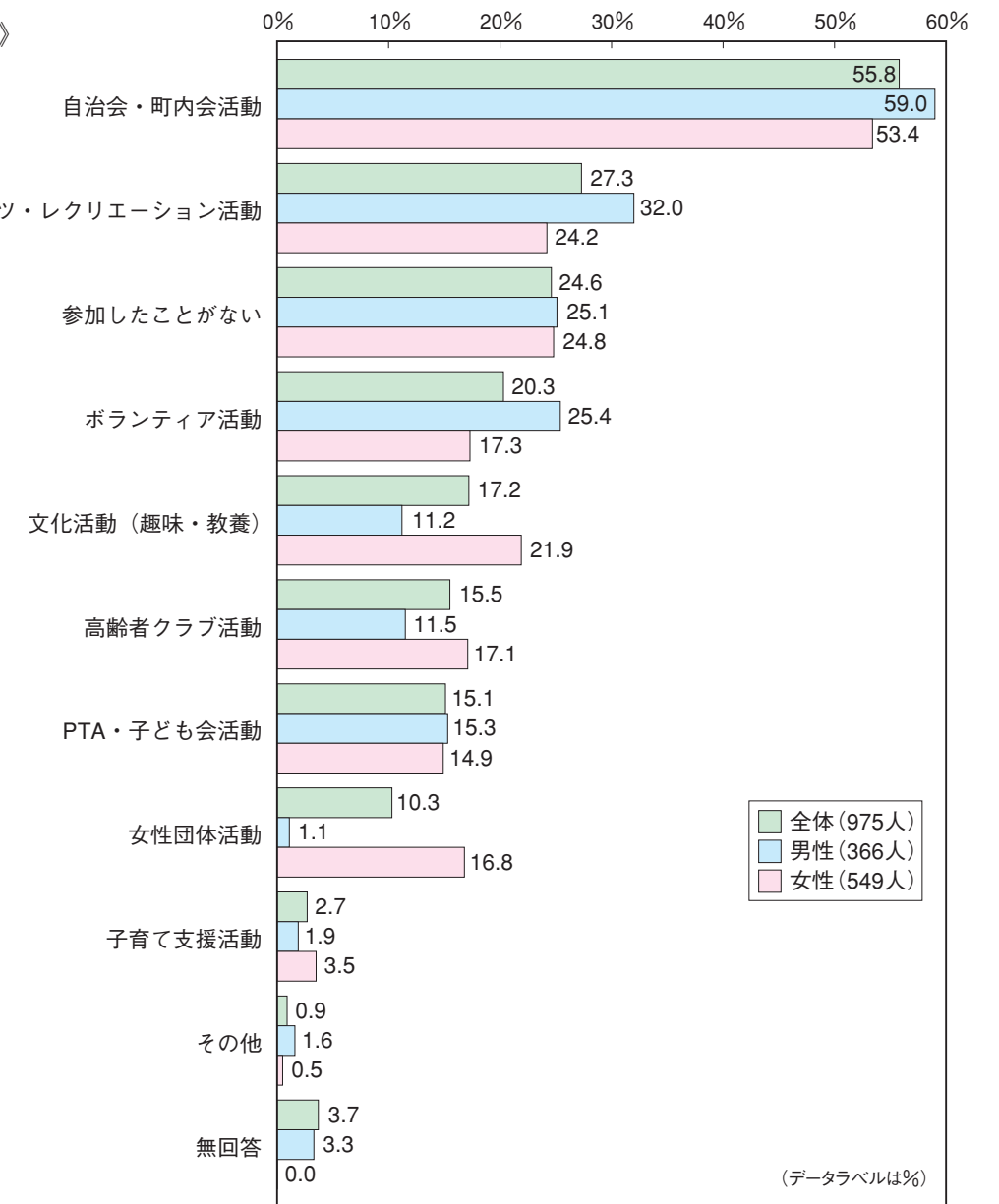
シリーズ④

男女共同参画社会をめざして

今月は、地域活動における男女共同参画についてのアンケート結果を掲載します。
アンケートは、「過去1年くらいの間に、次のような地域活動に参加したことがありますか」、「地域活動に参加したことがない理由」、「地域の活動で、男女の役割分担などについてあなたが思うことは何ですか」といった内容です。
市民の皆さん、この機会に地域活動の参加のあり方について考えてみましょう。
※調査結果については、ホームページにも掲載してあります。
ホームページアドレス <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/modules/content001/index.php?id=68>

過去1年くらいの間に、次のような地域活動に参加したことがありますか

《性別件数：無回答60件除く》
《全体割合昇順》



◆全体、男女別とも、「自治会・町内会活動」の割合が最も高くなっています。また「参加したことがない」の割合は、男女ともほとんど同じ割合となっています。

「火は見てる
あなたが離れる
その時を」

11月9日(金)～11月15日(木)
秋の火災予防運動



これから火災が発生しやすい季節をむかえます。火災予防運動は、市民のみなさんに防火に対する意識を一層高めていただき、火災の発生を防止することにより、尊い生命や貴重な財産の損失を防ぐことを目的としています。

日置市消防本部も次のような行事を実施します。

- ★ 独居老人(七十五歳以上) 宅防火指導
- ★ 防災訓練
- ★ 広報活動等

平成19年日置市防火ポスターコンクール

次の方々が受賞されました。(敬称略) おめでとうございます。
入賞作品は秋の全国火災予防週間中、タイヨー伊集院店内に展示されます。

金 賞



伊集院小1年
長野 潮音



妙円寺小6年
木戸 脩平



日吉中2年
新屋敷 大輝

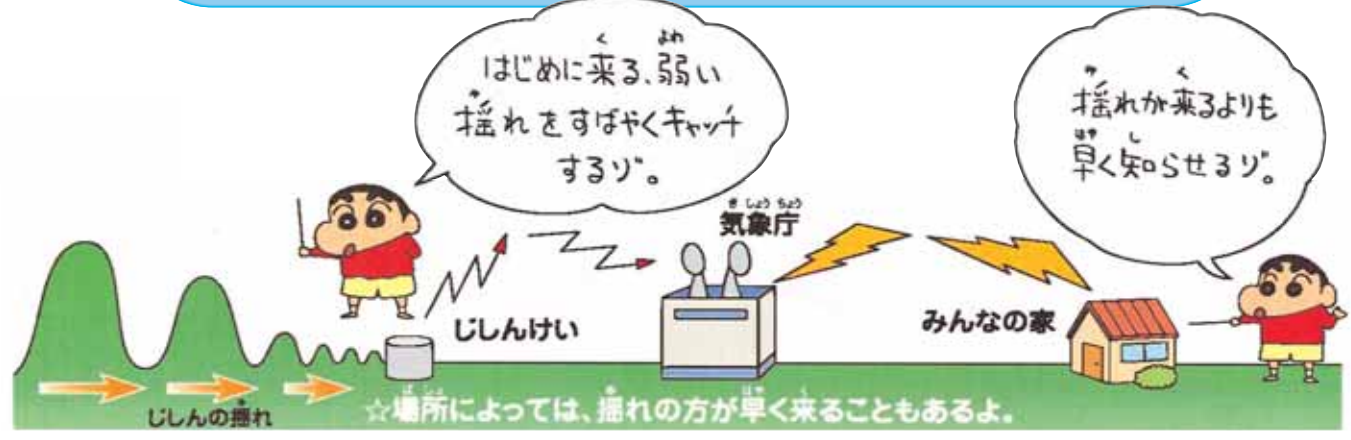


銀賞 日置小3年 河野 紘一郎
伊作田小4年 長山 華子
日吉中2年 樋元 江里

銅賞 湯田小2年 比良 有沙
伊集院北小5年 梶 直也
日吉中2年 瀧山 美穂

入選 伊集院小1年 大坪 真衣
湯田小6年 木山 志栞
日吉中2年 林 憲毅

きん きゅう じ しん そく ほう
緊急地震速報のしくみ



気象庁は10月1日から、強い地震の揺れを事前に知らせる緊急地震速報の一般向け運用を始めます。震源に近い地震計が地震の初期微動(P波)を検知し、遅れて伝わる主要動(S波)による強い揺れを予測。強い揺れが始まる数秒から数10秒前に注意を呼び掛ける。対象は最大震度5弱以上と推定された地震で、震度4以上が予想される地域です。NHKがテレビ、ラジオで速報を流すほか、民放や携帯電話大手三社も配信を検討しています。(気象庁発行のリーフレットより引用)

住宅用火災警報器を設置しよう!!



- ★逃げ遅れによる死者の発生を防ぐため!
平成16年6月から消防法の一部改正により、戸建住宅や共同住宅について、住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。
- ★死者の9割は住宅火災で発生!
建物火災による死者のうち、住宅火災(一般住宅、共同住宅および併用住宅)による死者数は約9割に及びます。
- ★死者の6割強は逃げ遅れによるもの
- ★販売している場所
 - ・お近くのホームセンター、電気店や防災設備等の取扱店で購入いただけます。
 - ・詳しい販売店リストは日本防火対策推進協議会または日本火災報知機工業会のホームページをご覧ください。
 - ・価格はメーカーや種類、機能、電池寿命等により異なりますが、1個約4千円から1万5千円程度で販売されています。

【消防署員が火災警報機などを訪問販売することはありません!!】

ご 注 意

「消防署からきました」
などという言葉にご注意ください!!

- ☆異常に高い値段のものを売りつけられないように注意しましょう。
- ☆悪質販売に騙されたら、地域消費者センターへ連絡してください。
- ☆住宅用火災警報器はクーリングオフ対象品です。



日置市地域審議会

日置市の四地域ごとに設置する地域審議会（二期目）が発足し、七月二十五日に中央公民館で第一回合同会が開催されました。合同会では各地域審議会ごとに委嘱状が交付されました。

地域審議会とは、合併に伴う行政区域の広域化によって地域住民と行政との距離が広がり、地域事情や住民の意見が市の施策に反映されにくくなるということがないように、合併特例法により設置できるもので、市の附属機関となります。

市では、四地域ごとに地域審議会を設置。設置期間は平成二十七年三月末までで、委員には、各種団体の代表者や青年・女性層の代表者、学識経験者、公募委員など、各地域二十人以内で構成され、委員の任期は二年となります。

地域審議会は、市長の諮問に応じて、新市建設計画を進めていくうえで、意見や計画変更に関する意見を述べたり、必要に応じて地域の実情や住民の声を集約し、市政に反映させたりしていくことなど、地域と行政を結ぶ大切な役割を担っています。



▲市長から委嘱状の交付を受ける委員の皆さん

「かごしま子育て支援パスポート事業」 協賛店を紹介します!! (H19.9.30現在)

- 広報ひおき9月号でお知らせしました子育て支援パスポート事業の協賛店舗を紹介します。なお、今後もパスポート事業の協賛店は増えていく予定です。
- 協賛店の追加情報等は、今後、広報ひおきお知らせ版や市ホームページ等に随時掲載します。

企業・店舗等名称	所在地	電話番号	子育て支援サービス内容	対象者、対象日等の限定	お店のPRまたは子育て家庭へのメッセージ
大剛 (飲食店)	伊集院町郡1-69	272-2505	以下のセットを500円で提供します。 ○ お好み焼セット ・お好み焼 (豚またはイカ)・おにぎり (1個)・ポテトフライ・ドリンク (ウーロン茶、オレンジ、コーラ、カルピスのいずれか1品) ○ たこ焼セット ・たこ焼 (大6個)・おにぎり (1個)・ポテトフライ・ドリンク (ウーロン茶、オレンジ、コーラ、カルピスのいずれか1品)	小・中・高校生限定 昼部営業時間 (11:30~14:00) 限定	お小遣いを大切に使うため、子どものニーズに応えたセットメニューを格安にて提供いたします。
ヘアサロン中原 (理容店)	伊集院町郡2-77	273-4873	親子ペアでご来店されたお客様に限り、お子様料金を500円割引いたします。	親子で来店の場合	ファミリーで安心して入れるお店です。また、女性の顔剃り、カット、縮毛矯正などは、平日限定でリーズナブルな価格になっています! 赤ちゃん筆も受付しています。
鹿児島相互信用金庫 伊集院支店 (信用金庫)	伊集院町徳重 225	273-6071	①子育て応援定期積金「ハローキッズ元気積金」の発売 ・最高3名まで、お子様の人数に応じた金利優遇のメリットを子育て世代にお付けした定期積金 ・成約特典として、お子様の人数に応じて、教育ローン等の金利を優遇するメリット金利を設定いたします。 ②「子育てすくすく応援ローン」の開始 ・最高3名までのお子様の人数に応じて、教育ローン等の金利を優遇するメリット金利を設定いたします。	健康保険証などの公的証明書でお子様の数を確認させていただけの方	当金庫では「地域に元気発信」を合言葉に、金融業務を通じて地域の皆様の子育てを応援する目的で、満18歳未満のお子様がいいらっしゃる家庭を対象に金利が有利な定期積金と、ローンの金利を優遇するメリット金利の取扱いを行っております。
鹿児島相互信用金庫 吹上支店 (信用金庫)	吹上町中原 2927-1	296-2337			
桂木陶芸 (陶器製造販売)	東市来町美山 1524	274-2207	商品の20%引き	なし	お子様の成長を祝う記念品等、日常食器等、土の温もりをお届けします。「薩摩焼の里」美山へのおいでをお待ちしています。
三栄産業 (シロア/駆除、床下換気、通風工事等)	東市来町長里 830	274-1221	発注いただいた方に3,000円の図書券を進呈または3,000円相当の乳幼児商品を進呈	なし	子どもは宝、子どもの育成に少しでもお役に立てればと思っています。
まつした整骨院 (整骨院)	東市来町湯田 2242	274-3860	①柔整マッサージを通常より長くいたします! ②ダイエット治療無料 ③色々な機械で治療できます (ストレス、肩こりで気分の悪い人、腰痛等) ④健康グッズ (ファイテン商品) 5%引き	ダイエット治療無料は、整骨の治療をする方のみ	整骨院だけでなく、修練館柔道スポーツ少年団をボランティアで指導していました。柔道を通じて、人間教育、社会貢献を推進することを柔道ルネサンスとします。講道館・全日本柔道連盟の合同プロジェクトです。私達もそれに参加しています。
南みやうち百貨店 (衣料品・贈答用品小売業)	東市来町湯田 3320	274-2549	①ポイント (こけいカード) 2倍進呈 ②待ち時間用に子供おもちゃ用意しています。		安かろう・・・ではなく良い商品を永く使用していただくよう心がけて販売いたしております。
ビューティサロン アリス (美容室)	東市来町長里 1773-5	274-0593	料金100円引き		
南でんきのアップル日吉店 (電気製品小売業)	日吉町日置 480番地	292-3334	料金100円引き		
馬場鋳金塗装工場 (自動車鋳金塗装業)	吹上町与倉 1794	296-5916	自動車の鋳金塗装工賃10%引き		
中島温泉旅館 (温泉旅館)	吹上町湯之浦 1106	296-2073	・立寄り湯 親子でご来館の場合のみ、小学生以下の立寄り湯入浴料金無料 ・日帰り休憩 親子でご来館の場合のみ、小学生以下の休憩料金無料 ・宿泊 親子でご宿泊の場合のみ、小学生以下にソフトアイスプレゼント		その昔は、島津忠良 (日新公) の所有殿湯で、100年以上の老舗純和風温泉旅館。温泉は水・熱を一切加えない源泉掛け流しで、泉質の良さを知った西郷隆盛も明治初期に数回訪れており、石風呂の場所を改装した「西郷どんの湯」は宿泊者専用の風呂としてご利用いただけます。ご宿泊は1日3組限定でそれぞれに「おくつろぎ」、「お食事」、「お布団」の3部屋を提供し、お客様だけの空間に浸ることが出来ます。立寄り湯・自炊・休憩・宴会・昼食もご利用できます。
暮らしの店 たぶ (寝具、綿打直し)	吹上町花熟里 45-1	296-2215	①寝具について5%引き ②お子様ソフトドリンク1杯無料		当店は、「明るく笑って子育て!」を真心で応援します。

※ 協賛店舗の受付は、随時行っております。本事業に関心のある企業がございましたら、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

【お問い合わせ先 (担当窓口)】			
本 庁	福祉課子ども福祉係	TEL 273-2111 (内線1126)	東市来支所 保健福祉課子ども福祉係 TEL 274-2111 (内線2126)
日吉支所	保健福祉課子ども福祉係	TEL 292-2111 (内線3126)	吹上支所 保健福祉課子ども福祉係 TEL 296-2111 (内線4126)

伊集院地域審議会委員 (敬称略)					
No.	氏名	所属団体等	No.	氏名	所属団体等
1	重信 忠身	さつま日置農業協同組合理事代表	11	野崎 新七	市体育協会代表
2	中村 尉司	市商工会理事代表	12	草原まゆみ	生活研究グループ連絡協議会代表
3	橋口 修治	町観光協会代表	13	川村 京子	市文化協会代表
4	藤松 劫	市自治会連絡協議会代表	14	酒匂 靖夫	公募委員
5	石神 三郎	市民生委員・児童委員協議会代表	15	松尾 幸男	公募委員
6	佐多 京子	市社会福祉協議会代表	16	田中 輝雄	公募委員
7	大西 早苗	市高齢者クラブ代表	17	松尾 四男	公募委員
8	佐藤 彰矩	町身体障害者福祉協議会代表	18	原口 忠雄	学識経験者
9	米丸 聡	市PTA連絡会代表	19	関 慶子	学識経験者
10	四元 美紗	市婦人会連絡協議会代表			

東市来地域審議会委員 (敬称略)					
No.	氏名	所属団体等	No.	氏名	所属団体等
1	片平 勇	さつま日置農業協同組合理事代表	11	松尾 公裕	市体育協会代表
2	宮内 光次	市商工会理事代表	12	梅木 俊子	生活研究グループ連絡協議会代表
3	前田 満子	町観光協会代表	13	西田 良一	江口漁業協同組合理事代表
4	濱崎 満洋	市自治会連絡協議会代表	14	北山 守	公募委員
5	福宿 富弘	市民生委員・児童委員協議会代表	15	久保 旭	公募委員
6	下茂 孝一	市社会福祉協議会代表	16	島田 敏久	公募委員
7	藤田 素直	市高齢者クラブ代表	17	前田 照雄	公募委員
8	浅井 良一	町身体障害者福祉協議会代表	18	福元 三郎	公募委員
9	池満 涉	市PTA連絡会代表	19	徳重 榮	学識経験者
10	上蘭代津美	市婦人会連絡協議会代表	20	三原 辰子	学識経験者

吹上地域審議会委員 (敬称略)					
No.	氏名	所属団体等	No.	氏名	所属団体等
1	原口 三善	さつま日置農業協同組合理事代表	11	西園 一幸	市体育協会代表
2	西 陽三	市商工会理事代表	12	平峯恵美子	生活研究グループ連絡協議会代表
3	池田 日道	町観光協会代表	13	池畑 重幸	吹上漁業協同組合理事代表
4	榊 秀徳	市自治会連絡協議会代表	14	本田 哲郎	公募委員
5	横山 恭子	市民生委員・児童委員協議会代表	15	竹之内 稔	公募委員
6	佐土原伸也	市社会福祉協議会代表	16	馬籠 敦男	公募委員
7	川原 修	市高齢者クラブ代表	17	恒吉 英治	公募委員
8	梅木 高夫	町身体障害者福祉協議会代表	18	妹尾加代子	公募委員
9	野添 誠	市PTA連絡会代表	19	甲斐 克美	学識経験者
10	有馬 澄子	市婦人会連絡協議会代表	20	原田 昌作	学識経験者

日吉地域審議会委員 (敬称略)					
No.	氏名	所属団体等	No.	氏名	所属団体等
1	山里 一幸	さつま日置農業協同組合理事代表	11	下笠 政文	市体育協会代表
2	田代 幸次	市商工会理事代表	12	迫 千穂子	生活研究グループ連絡協議会代表
3	妙見 良一	町特産品協会代表	13	森園 範夫	地域企業代表 (小正醸造)
4	奥 正行	市自治会連絡協議会代表	14	山口 義光	学識経験者
5	福留 重盛	市民生委員・児童委員協議会代表	15	川畑 サツキ	学識経験者
6	井上 幸一	市社会福祉協議会代表			
7	伴野 四朗	市高齢者クラブ代表			
8	山崎 隆三	町身体障害者福祉協議会代表			
9	八重倉龍秋	市PTA連絡会代表			
10	諏訪免順子	市婦人会連絡協議会代表			

市内幼・小・中学校運動会

九月、市内の幼稚園・小学校・中学校の運動会が各会場で開催されました。各運動会では、地域の特徴を生かした種目やユニークな種目などが行われ、園児・児童・生徒は先生や保護者、地域の声援を受けながら、精一杯競技していました。また、今回の運動会は一部抜粋して掲載しています。



▲小学生から中学生へ思いもつなかりました(花田小)
なぞの覆面チーム登場。その正体は児童のみぞ知る(和田小)

花田小 和田小

吹上地域の小学校運動会は九月二十三日に花田小と和田小、同三十日に永吉小と伊作小が行われました。花田小と和田小は地区公民館と合同で開催。三十人余りの児童は、地域の声援を受け元気いっぱい競技しました。和田小では職域対抗リレーに覆面ランナーが登場。トップでゴール後、乱闘のパフォーマンスで盛り上げました。花田小は、総合リレーが最終種目。小学生、中学生、高校生、一般へと世代のバトンがしっかりとつながりました。



九月三十日、飯牟礼幼・小学校(伊集院)の運動会が行われました。飯牟礼校区では、幼稚園、小学校、地域が一つになつての運動会。「飯牟礼大つなひき合戦」では、校区内の自治会対抗で子どもから大人まで参加し、小学校四・五・六年生の「舞」では、見事な組体操で会場を沸かせました。



伊作田小

九月三十日、伊作田小学校(東市来)では創立一三〇周年記念第六十二回秋季大運動会となりました。校区ぐるみのこの運動会は、小学生の種目のほかに、来年入学予定の保育園児のかけっこ、高齢者によるゲートボール競技、地域対抗リレー等のさまざまな種目があります。記念すべき種目に「創立記念」おめでとう「一三〇周年」があり、三本の竹さおからつるされた紙製のすずを、お手玉を投げて早く割るのを競いました。



◀種目「創立記念「おめでとう130周年」」

▼紅白玉ころ合戦

伊集院北保育所

九月二十三日、第四十一回伊集院北保育所うんどうかい(伊集院)が行われました。快晴に恵まれたこの日、子どもたちはかけっこやおゆうぎに元気一杯取り組みました。また、「すみれ組の(はじめてのお使い)」という種目では、子どもたちがトラックを走る途中、買い物かごと注文の書かれた紙を手に取り、注文通りの品物をかごに入れてゴール。子どもたちのかわいらしい仕草に会場は盛り上がりしていました。



▲オープニング「青空マーチ」

日吉中

九月十六日、第三十六回日吉中学校体育大会(日吉)が行われました。あいにくの雨で中止された種目もありましたが、全校応援種目では、応援団長が全校生徒に力強いエールを送っていました。また、「ジャンプ」という種目では、全校生徒が縄跳びに挑戦。全員で「一回、一回」と声を合わせながら力一杯飛び跳ねていました。



▲種目「ジャンプ」

▲全校応援

▲1500m走

東市来中

九月十六日、東市来中学校(東市来)で第六十二回体育大会が開催されました。東市来中の体育大会は、それぞれの学年が青組、赤組、黄組に分かれての対抗戦。暑い中、熱戦が繰り広げられ、応援合戦も盛り上がりました。昼ごろに雨がぱらつき、午後の競技が進むにつれて、怪しい雲行きに。最後の応援合戦は、どしゃぶりとなり、二度中断。応援団は、それにも負けず熱のこもった応援を行いました。最後の競技「色別対抗リレー」は、湖のようなグラウンドのため中止され、総合得点六五一点の青組が優勝し、二種目で新記録が生まれました。



▼気合十分!

種目「台風の日」

吹上中

吹上中学校(吹上)は昭和五十三年四月、永吉、伊作、藤元、平鹿倉の四中学校を統合、開校しています。今年の体育祭は節目の三十回。当日は、台風之余波であいにくの天気の中、生徒はびしょ濡れになりながらも奮闘しました。圧巻は、全校生徒による「30」の人文字。整然と並んだ節目の数字に大きな拍手が送られました。また、生徒が踊る吹上音頭に保護者も参加。同校を卒業した親が、照れるわが子の横で楽しそうに踊りました。この日、女子走り高跳びで三十年ぶりに新記録が生まれました。



▲生徒と一緒に吹上音頭に参加

◀見事に完成した「30」

種目「すみれ組の(はじめてのお使い)」



夏の青空に舞う矢旗 猛暑を吹き飛ばす太鼓踊り

八月十八日と二十六日の両日、日吉地域で恒例の太鼓踊りが行われました。今年には諏訪太鼓踊り、八幡太鼓踊り、吉利中区太鼓踊りが各地区で奉納、披露され、猛暑の夏にリズムカルな太鼓と鉦(かね)の音が鳴り響き、伝統の矢旗が舞っていました。各地区で披露された太鼓踊り。踊り手は日ごろの練習の成果を發揮し、早朝から夕方まで披露されました。

九月十五日、五月に行われた「ふるさと港祭り」の抽選会賞品贈呈式が江口蓬菜館(東市来)でありました。日置市長賞として立和名ミヨさん(東市来)、港祭り実行委員長賞として安永早紀さん(鹿兒島市)、それぞれに体長一

秋の風物詩をまるごと二匹

秋太郎贈呈式

五匹、重さ二三キロもある秋太郎(IIバシヨウウカジキ)が一匹ずつ贈られました。立和名さんは「こんなに大きいとは思わなかった。近所で分けて食べたい」と嬉しそうに話していました。



静寂破りの的を射る



秋分の日恒例行事となった吹上青松弓道大会が九月二十三日、青松日新館(吹上)で行われました。十一回目の大会には県内の弓道愛好家二十七団体八十一人が出場、日ごろの鍛錬の成果を矢に込め、無心に二十八射先の的を狙いました。競技は立射五建て十射(二本ずつ五回矢を射る)により、的中数

で個人選、団体選を争います。弓を引き絞ると同時に道場は緊張と静寂に支配され、間もなくそれは「パス」という小気味よい音に破られていきました。また、選手は大会に先立ち行われた余興的(直径一〇センチ程の)で肩慣らし。見事五人がその小さな的を射抜きました。日置市関係の主な成績は以下のとおりです。

- 【青松弓道大会の結果】
女子個人の部
準優勝 田中 順子(吹上C)
三位 右田ヒロエ(妙円寺A)

各クラス優勝チームは次のとおりです。(敬称略)
Aクラス アズベルト薩摩川内Bクラス トリエプラス



50歳ボーダー 九州代表に

日本ウエイクボード協会が主催する第十六回全日本選手権大会(東京都)に、九州代表として永尾司さん(吹上町今田)の出場が決まりました。全国大会に出場するには、九州各地で行われる大会を転戦。ボードの引き波を利用した空中演技(エアリアル)の難度で順位が決まり、総合ポイント上位が九州代表となります。永尾さんがボードを始めたのは五年前。「たまたま見かけて虜に」なり、研究しながら技術

を磨きました。休日には奥さんと一緒に、池田湖での練習や大会へ参戦しています。バランス感覚と全身の筋力が求められるスポーツですが「おかげで四十五歳から鍛え直せた」という永尾さんの引き締まった体は二十歳台。「大会でも五十歳は私くらい」「若い人からパワーをもらって維持しています」と日焼けした笑顔を輝かせました。「水をすべる爽快感と、昨日できたことが今日できない緊張感」が競技の魅力と話す少年のような目は、まだ夢を追っているようでした。

この大会は有志で組織する吹上相撲同好会が吹上町施設利用促進協会と運営、しっかり吹上に根付いた大会となりました。



地域づくりも語り合った交流会



餅つきを通して世代がつながりました

月に地域の笑顔集う

下与倉自治会でお月見交流会

子どもが減少し、十五夜相撲が行われない地域が増えていきます。下与倉自治会(吹上)でも同様に三年前、行事が途絶ええました。自治会では、十五夜を地域が集う場にできないかと模索。九月二十三日、初めて「お月見親睦交流会」を企画しました。まず、十五夜にちなんで綱引きが行われ、久し振りの綱の感触と心地よい疲労感を味わいました。その傍らでは、八升のモチ米がセイロで蒸され出番待ち。月のウサギに負けまいと威勢よく餅がつかれました。

子どもには蒸し米も振る舞われ、珍しい食感に歓声が上がりました。また、ミニ住宅団地などに新築した転入者やUターン者など、新しい自治会員が紹介されると、大きな拍手がわきました。婦人部は朝から料理を準備、地元食材をふんだんに使ったおふくろの味と、月明かり集う笑顔に、およそ百人の参加者は身も心も満足したようでした。すたれ行く行事を新たな地域づくりにするこの取り組みは、大きな示唆を与えてくれました。

激しいゲーム展開で熱戦

チエスト小鶴ドーム杯フットサル大会



九月八日、チエスト小鶴ドーム杯フットサル大会が同ドーム(伊集院)で行われ、大会には市内外から二十チームが参加(Aクラス八チーム、Bクラス十二チーム)。リンクトーナメント方式で熱戦を繰り広げました。八分ハーフのゲームで、攻守が目まぐるしく入れ替わる展開に会場は大いに盛り上がりました。

吹上クラブが初栄冠

全九州わんぱく相撲大会



全九州わんぱく相撲大会・全日本小学生相撲大会九州予選会が九月九日、吹上浜公園相撲場で行われました。大会には九州各県代表の小学生力士が出場。全国大会への切符をかけて、小学生とは思えない力相撲で会場を沸かせました。地元からわんぱく相撲大会に出場した吹上クラブは、並み居る強豪を撃破、見事団体初優勝を飾りました。



九月二十九日、吉利中區公民館で、吉利中區、南区合同の十

手作り綱引きで、盛り上がったよ

吉利中區・南区合同 十五夜行事

九月二十九日、吉利中區公民館で、吉利中區、南区合同の十
五夜行事が行われました。
この行事は、各自治会で例年
行っていた行事を今年から合同
で開催したもの。当日は子ども
から大人までのたくさんの住民
が参加し、綱引きや相撲などを
楽しみました。また、今回使用
した綱引きの綱は地域住民の手
作りで、長さは約二十五メー
トル。何回か綱引きをしているう
ちに、「バチン」と二つに切れ
てしまうハプニングまであり、
会場は終始にぎやかな笑い声に
包まれていました。



小松帯刀会

園林寺跡清掃 地域活性化に繋げる

九月三十日、小松帯刀会が、
園林寺跡周辺(日吉町吉利)の
清掃作業を行いました。
代表者である井上幸一さんが
「小松帯刀をもっと多くの人々
に知っていただき、地域活性化
に繋がってほしい」と思っていま
す」と話していました。雑草や
かすらを切りはらい日のある
明るい敷地になりました。



元氣よく歌ってお祝いしました。

地域のために元気でいてください

各所で敬老行事

敬老の日を前に、地区公民館
や自治会単位で敬老会が行われ
ました。
多彩な催しを盛り込んだ敬老
会には、地域の一員としていつ
までも活躍して欲しいという願
いが込められています。
野首地区(吹上)では九月九
日、地区の七十五歳以上六十人
余りが出席して地区体育館で行
われ、婦人部の踊りや公民館講



自然に触れ、命の大切さを学ぶ

郡上子ども会コイの稚魚放流

九月二十三日、郡上子ども会
(伊集院)の子どもたちがコイ
の稚魚放流を行いました。
これは、郡上水利組合(米倉
弘二組合長)が、同地区にある
水源地に繁殖させていたコイの
稚魚を川に放流することで、子
どもたちに命の大切さと環境保
護を学んでもらおうと実施した
もの。
当日、水の抜かれた水源地内
に入った子どもたちは、自らの
手で稚魚を捕獲。逃げ回るコイ
に悪戦苦闘しながらも、綱にか



かったコイに一喜一憂していま
した。
その後、捕まえた稚魚を近く
の川へ。子どもたちは稚魚の入
ったバケツを傾けながら「元氣
に育ってね」と手を振っていま
した。



中国四千年の味を食す

第二回世界料理講座



九月十五日、東市来文化交流
センターで第二回目の「世界味
の旅」が開催され、講座生十四

人が参加しました。
今回は中国出身で南さつま市
国際交流員の阮 瑞芳(ルアン
ルイファン)さんを講師に招き、
酢豚と卵スープの中華料理を調
理。
試食の際には、クイズ形式で
「回転テーブルの正しい回し方」
や「省ごとの食の特徴」など、
中国の食文化も楽しく学びまし
た。
講座を受講した徳留文子さん
(伊集院)は「通常の料理講座
とは異なり、中国の文化に関す
る話が長く聞けて良かった」と
話していました。



音の架け橋

鹿児島県警察音楽隊ふれあいコンサート in 東市来

九月二十二日、東市来文化交
流センターこけけホールで、市
教育委員会・東市来文化交流セ
ンター主催のふれあいコンサ
トが開催されました。
出演団体(演奏内容)は、湯
田保育園(和太鼓)、伊作田小
トランペット隊(金管バンド)、
鶴丸小五年生(合唱)他四団体
と警察音楽隊。
第一部は、園児によるかわい
い太鼓に始まり、第二部は、迫
力満点の警察音楽隊の演奏でし

た。
楽長(指揮者)の中島暢宏氏
は、東市来出身。音楽隊は、昭
和二十三年に発足し、職務の傍
ら、犯罪や交通事故のない明る
い社会を目指して、ミュージッ
クパトロールを行なっています。

座の成果を披露、手踊りをする
参加者もいました。
九月十六日に行われた小牧自
治会(吹上)では、子ども会十
六人が元氣よく合唱。参加者は
手拍子しながら一緒に口ずさ
んでいました。
参加者のひとり「子どもの
元氣な声が一番よか」と目を潤
ませながら微笑んでいました。

〈児童の感想より〉
◆私はこの英語村体験に参加して、
はきはきとすることを学びました。前
は、恥ずかしかったけれど、外国
の人を見ると、そういう気持ちは無く
なっていました。
◆アメリカや他の国のゲームを知り、
料理を作るなど普段ではできない体
験をしました。キャンプファイヤーでは、
マッシュロを焼いて食べました。ものす
ごくおいしくて感動しました。
◆私ができるようになったのは、英語
が前よりも少し言葉、理解ができたこ
とです。最初は全然意味がわからなかつ
たけど、最後の方では、少し理解がで
きました。英語だけのくらしができて
よかったです。

ともあり、参加者は、小学校五・

八月八・九日、「平成十九年
度日置市英語村体験事業」が、
東市来地域の高山地区公民館で
行われました。
昨今、国際化の進展に伴い小
学校英語教育の重要性が言われ
ています。
本市でも、小学三年生以上に
およそ二十時間の英語活動の時
間を設定し、指導計画の基底を
作成するなど、小学校の英語教
育の充実には力を入れてきつつ
あります。
この事業は、この英語教育を
さらに充実させようという趣旨
で始めた事業です。
本年度は、第一回目というこ

小学校英語教育の充実を目指して

英語村 in 高山

六年生九人という少ない人数で
実施。本市のA.L.T四人を始め、
教育委員会職員や健康保健課、
市内学校教諭の協力のもと、一
泊二日の日程で実施しました。
高山の自然探検やアメリカや
イギリス風の料理の学習、キャ
ンプファイヤーや様々なゲーム
活動など、ほとんどが英語やジ
ェスチャーによる生活の中で、
子どもたちは英語の楽しさを学
びました。
今回の取り組みをきっかけに
市教育委員会では、英語教育を
さらに充実させていく計画です。

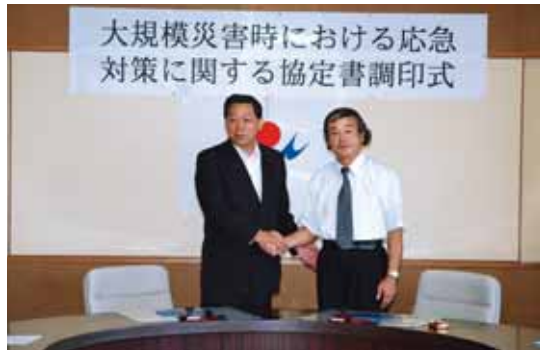


▲マッシュマロの焼き方をみんなで勉強

▲カンホットドッグ作り

鹿児島県建設業協会日置支部と協定

大規模災害時における応急対策に関する協定締結式



八月二十八日、社団法人鹿児島県建設業協会日置支部と「大規模災害時における応急対策に関する協定」を締結しました。これは、大規模な地震、風水害等の災害が発生した場合に市がそのおそれがある場合に市が同協会に協力を要請し、社会貢献活動の一環として応急対策業務を実施するというもの。式では、宮路市長が「大規模災害発生時の復旧などには多大な協力が必要。地域一体となった取り組みができれば」と話しました。

長寿を祝い敬老訪問

敬老の日

九月十七日（九月第三月曜日）は敬老の日。長年社会に貢献してこられた高齢者を敬愛し長寿を祝うこの日に、市内の各自治会では趣向をこらした敬老会が開催されました。

市では、九月十四日、市長をはじめ関係者が百歳以上の方を訪問。敬老金と記念品を贈り、長寿を祝いました。



▲市長の訪問に笑顔で応える南フチさん（100歳）

地域と行政の連帯感を深める

日吉地域行政と語る会

八月二十九日、日吉中央公民館で第一回日吉地域各種女性団体連絡協議会の主催で「行政と語る会」が各種女性団体の会員や自治会役員、行政関係者合せて約四十人が参加して開催されました。

まず、各女性団体から身近なゴミ問題や災害時の非常食やライフライン確保の状況、スクールゾーンの安全対策についての質問がありました。この質問に対し、市の各担当部長からわか

りやすく説明があり、意見交換会では、午前中、日吉地域審議会で審議された市民病院の存続について意見が出され、病院の対応や地元の利用促進等について意見が飛び交いました。また、食改善推進連絡会からの要望事項の栄養士の配置については、設置に向けて検討しているなどの前向きな議論がなされるなど地域と行政の連帯を深める会議となりました。

主催者の諏訪元順子会長は「男女共同参画、地域協働は地域から発信していかないと何も前進しないので、その一助になればと企画しました。行政からも五人の部長（総務企画・市民福祉・産業建設部長・教育次長・日吉支所長）が出席してください。次回も期待してください」と話していました。



天神ヶ尾がきれいに

全国一斉奉仕の日



日置市高齢者クラブ連合会日吉支部（伴野四朗支部長）の皆さんが九月二十日、「全国一斉奉仕作業の日」の活動として天神ヶ尾海岸（日吉）付近の清掃作業を行いました。まだ残暑きびしい早朝八時から行われた清掃作業は、日吉地域の各単位老人クラブ（全十六団体）から約八十人の有志が集まり、松林の中や道路わきの茂みの中から空き缶などのゴミを拾い集めました。会員の皆さんのご協力で海岸はとてきれいになりました。

安全運転に気をつけましょう！

日吉地域交通安全母の会



八月二十一日、日吉総合体育館駐車場で、交通安全母の会主催のミニバイク講習会が行われ、高齢者二十五人が参加しました。当日は信号交差点での右折や一時停止、一本橋S字走行などの実技を行いました。参加者は日ごろの運転マナーを振り返りながら講習を受けていました。

安全運転で安心のまちづくり

ミニバイク等講習会

吹上地域交通安全母の会などが主催してミニバイクおよび電動カート講習会が九月十八日、



吹上浜公園で行われました。この講習会は、地域の交通安全啓発活動のひとつとして「年に一回、初心に返ってもらいたい」という願いで毎年行われているものです。講習には二十五人が参加。園路に信号機を設置した模擬交差点などを使い、安全運転普及協会会員とともに、正しい走行を確認。一本橋やスラロームもコースに取り入れられました。「スタートでは必ず左足を着けてください」「後方確認を忘

コミュニティ助成事業で地域活動推進設備を購入！

徳重東自治会、麦生田自治公民館



宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。宝くじは、広く社会に役立てられています。

宝くじの事業収入を利用した「平成十九年度コミュニティ助成事業」で徳重東自治会（伊集院）と麦生田自治公民館（伊集院）が各公民館に自治会活動を推進する設備一式を購入しました。今回の助成では徳重東自治会



【徳重東自治会】



が冷暖房エアコンや音響などの設備一式、麦生田自治公民館が冷暖房エアコンと机、椅子などを購入。今後の地域活動推進に活用されます。宝くじの助成金は、このように還元され、地域づくりに役立っています。



【麦生田自治公民館】



遠見番山 ボランティア

遠見番山夕日を観る会



七月二十八日夕方、遠見番山（東市米）で、「遠見番山夕日を観る会」（川畑親幸代表とメンバー十五人）が、清掃ボランティアを行いました。遠見番山からの夕日がよく見えるように頂上駐車場付近の草払いやごみ拾いを行い、二時間かけてきれいになりました。

れないで」。いつもなら手馴れたはずの運転もこの日はかなり勝手が違い「難しいもんな」と反省しきり。「基本を大切に、思い込み運転をしないで」と指導を受けていました。運転マナーの向上は安心安全なまちづくりのひとつです。



みんなですすめよう!「元気な市民づくり運動」

『運動』スローガン

週3回 歩いて燃やせ 内臓脂肪

市では、市民が生涯現役で豊かな人生を過ごすために「元気な市民づくり運動」を推進しています。日置市では「男性の5人に1人は、肥満である」「市民の約7割の方が、運動習慣がない」などの現状があり、今年度は主に、健康づくりのための「運動」を推進していきます。この健康情報では、「運動」を通じた健康づくりを行っている団体・個人を紹介しします。



運動の効果

- ①心肺機能を強くし、筋力や体力を維持、増進させる。
- ②中性脂肪、コレステロールを低下させ、生活習慣病を予防、改善できる。
- ③基礎代謝を上げたり、血糖値を下げたり、脂肪合成を抑制したりして、肥満を予防できる。
- ④精神的にリフレッシュできる。
- ⑤仲間づくりができる。

※運動を行う上での注意

- ①やり過ぎはダメ
適度な運動は、心身をリフレッシュさせ、免疫機能を高めますが、やり過ぎると免疫機能を下げ、体を壊す原因になります。
- ②ウォーミングアップとクールダウン
運動を始められるように身体の準備をしたり、運動でケガをしないようにウォーミングアップ（準備体操）とクールダウン（整理体操）を行いましょう。これらにはストレッチがおすすめです。
- ③水分を摂りましよう
体重の3%の水分が失われると体温調節が不十分になり、身体活動が低下、5%の水分が失われると腹痛や吐き気などが起こります（熱中症）。熱中症を防ぐために、運動中にこまめに水分を摂るようにしましょう。また、運動前にコップ1杯の水を飲むのも効果的です。

地域で運動を推進する人たち

東市来地域運動普及推進員のみなさん

東市来地域では、15人の推進員が「運動」を通じて地域のみなさんと健康づくりに励んでいます。市の実施する健診や教室の協力のほかにも、いきいきサロンや女性連等の団体などでレクリエーションや体操などを提供し、地域へ出向いて健康づくりを進めています。今年度は、薩摩焼400年祭テーマソング「みんな空のした」に合わせたオリジナルの体操を広めていきたいと頑張っています!



8/28 日置地区保健・福祉大会にて

いつも笑顔が素敵な推進員の方々



約300人の参加者と楽しい時間を過ごしました。

運動での健康づくりを実践している団体、健診結果等が改善した個人（健康情報での紹介が可能な方）等いらっしゃいましたら、日置市役所市民福祉部健康保健課（内線1134）までご連絡ください。

税金は、納税者自身が自主的に期限内に申告・納税をする「自主納税」が本来の姿とされています。これは自主納税によって、市民、国民としての納税義務の認識を高めていこうというものです。日置市でも、このような

意義を踏まえて、「自主納税」の推進に努めています。日置市は、平成十七年五月に合併し三年目を迎えています。合併前の旧町から引き継いだ滞納税額が、平成十八年度決算で六億二千万円を超えました。

厳しい財政状況の中で、このように膨れ上がった滞納額を徴収しなければ、きちんとまじめに納税された市民の皆様との不公平につながります。税負担の公平を保つためにも、滞納を放っておくことはできません。このため、市では行政改革アクションプランに基づき、市税および国民健康保険税の滞納処分の強化を進めています。

今後は、旧町時代を含めて差押え等の滞納処分には消極的だった現状を改め、鹿児島県の指導協力を受けながら、預金、生命保険返戻金、出資金などの現金化しやすい債権を確実に差し押さえしていきます。また、納期限内にきちんと納税した人との公平性確保のためにも、延滞金（一四・六%）も徴収しますので、滞納内納税にご協力ください。

合併前4町の滞納税額と18年度決算額の比較表

※16年度は旧4町の合算額

市税(市民税・法人市民税・固定資産税・軽自動車税)			
16年度滞納額(A)	18年度滞納額(B)	差額	C=B-A
234,325,248円	280,060,722円		45,735,474円
国民健康保険税			
16年度滞納額(A)	18年度滞納額(B)	差額	C=B-A
241,543,870円	340,817,971円		99,274,101円
市税と国保税の合計			
475,869,118円	620,878,693円		145,009,575円
平成19年4月1日～9月30日の滞納処分実績			
滞納差押え件数	44件	(預金・生命保険返戻金等)	
滞納差押え金額	2,058,885円		



このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときにお申し出ください。

おめでとう

伊集院地域

丸田 隼士	小園 克史	永井 大祐	東 和佳	宮田 洋二	前田 桃花	小室 敦慶	大助 上之馬場
丸田 隼士	小園 克史	永井 大祐	東 和佳	宮田 洋二	前田 桃花	小室 敦慶	大助 上之馬場

東市来地域

原口 紫乙	池ノ上 聖羅	山口 大輝	森 有希	宇都 重希	山口 誠仁	東 裕太郎	宮崎 華帆
原口 紫乙	池ノ上 聖羅	山口 大輝	森 有希	宇都 重希	山口 誠仁	東 裕太郎	宮崎 華帆

伊集院地域

宮下 郁子	萩原 益夫	門松 敏行	益満 敏行	長野 ツヤ子	黒木 ノリ子	黒木 ノリ子	黒木 ノリ子
宮下 郁子	萩原 益夫	門松 敏行	益満 敏行	長野 ツヤ子	黒木 ノリ子	黒木 ノリ子	黒木 ノリ子

東市来地域

竹内 登	松崎 サヨ	下池 静男	銚谷 ミカ	平田 四郎	安樂 ツネ	元吉 繁	立和名 保	田中 正雄	上園 タミ子
竹内 登	松崎 サヨ	下池 静男	銚谷 ミカ	平田 四郎	安樂 ツネ	元吉 繁	立和名 保	田中 正雄	上園 タミ子

吹上地域

田中 トミ子	田中 敬次	室屋 武雄	小田 益雄	左近 允森	上野 ハナエ	87	80	97	75	92	77
田中 トミ子	田中 敬次	室屋 武雄	小田 益雄	左近 允森	上野 ハナエ	87	80	97	75	92	77

吹上地域

出口 徠彬	正悟	北湯之元
出口 徠彬	正悟	北湯之元

日吉地域

角之倉 美咲	重行	日新
角之倉 美咲	重行	日新

日吉地域

田中 勝哉	打越 文蔵	川上 平八郎	二木 トキ子	今中 榮	柳 清澄	91	89	91	74	87	86
田中 勝哉	打越 文蔵	川上 平八郎	二木 トキ子	今中 榮	柳 清澄	91	89	91	74	87	86



ギャラリー 私の作品展

『絵手紙』

野崎 恭弘さん(71歳) 東市来町湯田

昨年から東市来公民館絵手紙講座で講師を務める野崎さん。公民館講座のほか、湯田校区、皆田校区でも教えています。子どもの頃から絵が好きで、学生時代には油絵も勉強。就職してからも絵は続け、5、6年前から絵手紙を始めるようになりました。

「絵手紙は奥が深いですが、誰でも簡単な道具でできるところがいい。色鮮やかな絵と文章で構成するのも人によって個性が出て、講座でも楽しく活動しています。人から贈り物をもらった時、そのお返しとして絵手紙を送っても喜ばれます」



ウォッチまちの文化財 29

光禅寺跡(日吉地域)

島津家の分家で、日吉地域北部を領有していた日置島津家ゆかりの寺です。慶長7(1602)年に建立、明治2年の廃仏毀釈で廃寺になりました。日置島津家を興した島津常久(1587~1614)の墓などが残っています。日置島津家は、代々藩の重役を勤めた家柄で、幕末に活躍した赤山鞠負や桂久武は日置島津家の出身です。

赤山鞠負(1823~1850)は、島津斉彬の藩主就任を巡る政争(お由羅騒動)に巻き込まれ、斉彬派の赤山は自刃を命じられました。赤山は、屋敷に出入りしていた西郷吉兵衛に血染めの肩衣を残しました。このことが、吉兵衛の息子の吉之助(後の西郷隆盛)の斉彬への忠誠を強くしたと伝えられています。桂久武(1830~1877)は赤山の弟で、後に薩摩藩の家老になり、同僚の小松帯刀と協力して藩をまとめ上げ、明治維新に貢献しました。西郷隆盛とも親しく、西南戦争では西郷と行動を共にし、城山で戦死しました。

【引用参考文献】『日吉町郷土史 上巻』



Access

日吉支所から徒歩5分



▲吹上地域ALTデビッド先生(左)と坊野さん(右)



英語の先生になる夢

永吉小学校六年

坊野 愛美さん

幼稚園のころ、英語の時間がありませんでした。私はその時、英語が好きになりました。小学校に入ってから五年生の時、「ピロ」(ピロ)という英語の教材を取ったこともありました。それをやっていることも楽しく、毎月届くのが楽しみになりました。

わたしは、学校の英語の時間が大好きです。ALTの先生や担任の先生と英語をしている時がとっても楽しいし、本場の人と話しているのが好きです。中学生になっても、高校生になっても、英語の先生になるという夢は多分変わらないと思います。海外留学もしてみたいです。アメリカに行きたいです。本場でたくさんの人と会話したいな、日本人に英語の素晴らしさを伝えたいな、こんなちっぽけな夢だけど、かなうといいなと思っています。夢の実現に向けて、学校での英語の勉強を頑張ります。

いきいき ひと シリーズ29



よねくら ひろじ
米倉 弘二さん[62歳]

伊集院町郡(郡上自治会)
●郡棒踊り保存会長
郡上冠取山水利組合
梅の前会顧問
市消防団伊集院方面団第一分団郡部

地域の伝統文化を繋ぐ 青少年育成など地域の活性化に貢献

郡上自治会で、地域の行事やイベントの運営から地域振興に活躍する米倉さん。地域伝統の郡棒踊り保存会の会長や郡上冠取山水利組合初代組合長、市消防団伊集院方面団第一分団郡部の役員も務め、旧伊集院町議会議員も通算十二年務めました。

地域では、先日も郡上子ども会の子どもたちとともにコイの稚魚放流を行うなど青少年育成の活動に力を入れています(関連記事P16)。「子どもたちに、地域の伝統やそこに住む人を知ってもらいたいことが大切だと思っています。毎年五月五日に行われる郡棒踊りはもちろん、地域駅伝の練習、七夕ソフットの監督など、子どもたちにも私の顔を覚えてもらえたらいいなと思います」と米倉さんは笑います。地域行事の打ち上げもほとんど米倉さん宅で。「何かあるたびにウチに連れてくるんですよ」と言う奥さんは、「でも地域の子どもから大人までたくさんの人と触れ合っていて、楽しんです」と笑顔。今後の取り組みについて米倉さんは「コンビニやスーパーで何でも手に入る時代、子どもたちには田や畑での作物の栽培を経験させてあげたい。地域には田んぼも多く、休耕地となっている土地を利用して、植付けから管理、収穫の大変さと喜びを学べるような取り組みができればと考えています」と話します。現在、米倉さんは自宅の畑で大根、ブロッコリー、玉レタス、キャベツ、白菜などを栽培しています。少しずつ大きくなる苗の世話するのが楽しみです。これからの地域の伝統や文化を、次代を担う子どもたちに繋げていってほしいと思います。



和田 京子さん 松下 美希さん 吉富めぐみさん

第三代「ミスひろき」決定 日置市観光大使としての活躍に期待

日置市の観光大使として、第三代「ミスひろき」が決定し、第二代「ミスひろき」との引継ぎ式が行われました。引継ぎ式では、観光関係者、行政関係者が出席し、第二代「ミスひろき」の一年間の労をねぎらい、新しいミスひろきを激励しました。

第三代「ミスひろき」は吉富めぐみさん(伊集院)、和田京子さん(いちき串木野市)、松下美希さん(伊集院)の三人。吉富さんは「バスガイド経験を生かして、多くの方に日置市をPRしていきたい」と和田さんは「日置市の歴史を学びながら各行事に参加し、市の発展、活性化に少しでも貢献できるように頑張りたい」と松下さんは「生まれ育った伊集院地域をはじめ、魅力ある日置市をより多くの方々に知っていただくようにPRに努めたい」とそれぞれの抱負を述べました。三人は今後、日置市の観光の顔として、イベントや観光PR活動に参加。活躍が期待されます。

訂正とお詫び
広報ひおき九月号の記事中に誤りがありました。次のとおり訂正してお詫びします。
P19「まちの文化財」14行目「誤」久豊 ↓ 「正」照久



鹿児島県日置市

市の人口(住民基本台帳)

総人口 52,516人(△32)

男 24,519人(△20)

女 27,997人(△12)

世帯数 22,358 (△4)

10月1日現在()は前月比

市の面積 253.06km²

今月の紙



青空の下、元気一杯

運動会シーズン。伊集院北保育所でも、子どもたちがかけっこやおゆうぎに元気一杯取り組み、青空の下でかわい

い笑顔がはじけていました。

(9/23 伊集院北保育所うんどうかい

P13 関連記事)

No.29 平成19年10月号

発行/日置市役所

総務企画部企画課

〒899-2592

日置市伊集院町郡一丁目100番地

TEL 099 (273) 2111

FAX 099 (273) 3063

東市来支所

TEL 099 (274) 2111

日吉支所

TEL 099 (292) 2111

吹上支所

TEL 099 (296) 2111

http://www.city.hioki.kagoshima.jp/

▼調所広郷木像(黎明館展示図録から転載)



調所広郷(二七七六〜一八四八)は鹿児島城下(現鹿児島市)の川崎家で生まれ、調所家の養子になりました。どちらの家も身分が低く経済的にも苦しかったよう

異例の昇進

調所笑左衛門広郷は、薩摩藩の財政改革を行った人物として知られています。この改革でできた資金がなければ、薩摩藩が明治維新の原動力となることは困難だったといわれています。東市来地域の美山には、調所の美山への貢献を称えて地元の人々が建てた招魂墓が残っています。

寛政一〇(二七九八)年に茶道の担当として江戸で働くようになり、そこで前藩主島津重豪に才能を認められ、次第に役職を上げていきます。後に藩主島津斉興の側近となり藩政に関わるようになり、その手腕と功績が評価され、薩摩藩の財政改革を担当することになり、これを成功させ、家老に昇進し藩政を司るようになります。

調所の改革

薩摩藩には五百万両ともいわれ

財政改革の立役者

調所 広郷

篤姫と日置 シリーズ③

美山での活動

調所は、美山に責任者として御茶道頭の村田堂元を派遣しました。当時の苗代川では陶器(粘土が主な原料)の生産が主流だったので、本格的な磁器の生産が計画されたようです。磁器は原料に陶石(とうせき)を使い、焼成には陶器より高い温度が必要なので、弘化三(一八四六)年に磁器生産専用の南

京皿山(なんきんざらやま)窯が

篤姫と調所

篤姫の生家、今和泉島津家は、現在の指宿市北部が領地の島津家の分家です。本家と同様に、今和泉島津家も財政が苦しく、篤姫の父忠剛は、調所に今和泉家の財政再建を支援してもらっています。このように財政改革で大きな成果を挙げた調所でしたが、その強引なやり方や、島津斉彬と対立したことから、激しく非難されたことがあります。しかし、美山の人々は一貫して調所への感謝の念を忘れませんでした。

〈引用参考文献〉

『東市来町誌』
『天璋院篤姫』
『調所広郷』
東市来町
寺尾美保
芳即正



調所広郷・村田堂元の招魂墓

南京皿山窯跡

